

# News Release

2023年2月14日  
株式会社日立ソリューションズ

## AIによる文章解析で多言語ドキュメントの作成を効率化する「Acrolinx」の提供開始

説明書や手順書の用語や文体を自動解析し、翻訳しやすい日本語を作成することで多言語翻訳を支援

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）は、Acrolinx GmbH（所在地：ドイツ、CEO：Volker Smid、以下 Acrolinx 社）が提供する、AIによる文章解析によってコンテンツの効率的な作成を支援するプラットフォーム「Acrolinx」（アクロリンクス）の販売代理店契約を締結し、2月15日から提供開始します。Acrolinx は、Microsoft Corporation、The Boeing Company、Google LLCをはじめ、189社を超えるグローバルリーディングカンパニーに採用されており、用語や文体といった企業固有の表記ルールや文法の遵守、他言語へ翻訳しやすいかどうかを自動チェックします。Microsoft Wordなどのドキュメント作成ツールやブラウザ、コンテンツ管理システムと連携して、それぞれのアプリケーション上で、コンテンツの補正を提案することで、コンテンツの品質向上を支援します。日本語だけでなく、英語、中国語、ドイツ語など多言語のドキュメントのチェックも可能です。

グローバル展開を推進する企業は Acrolinx を活用することにより、コンテンツ作成において、ライターごとに異なる用語の使用や表現の統一を図れ、人による確認作業を減らして分かりやすさや正確性の向上を実現します。また、翻訳しやすい文章かどうかの自動チェックにより、誤訳や手戻りのリスクを抑え、的確なコンテンツを短期間で完成させることができ、ライティングにおける大幅なコスト削減を実現します。

日立ソリューションズは、お客様の目的に合わせた Acrolinx の設定などの導入支援も提供し、ドキュメント作成のプロセス改善を支援します。



図1：Acrolinxの利用イメージ

項目	内容	項目	内容
正確さ	適切なスペルや文法に導き、編集・翻訳作業を短縮します	口調	ターゲット層に沿って、文章の口調をフォーマル／インフォーマルに調整します
明確さ	明確で理解しやすい文書にすることで、翻訳の質を高めます	読みやすさ	本文、タイトル、一覧ごとにルールを設定し、読みやすさを向上します
一貫性	チームが一貫したガイドラインを使用することで、コンプライアンスを維持します	包括的言語	尊重しあう言葉、性別のない代名詞などにより、潜在的な差別的表現を回避します

図2：Acrolinxのチェック内容

## ■ 背景

グローバルで事業を展開する企業は、製品説明書、手順書などのドキュメントを多言語で翻訳し、公開しています。製造業では、製品や部品の名称や分類、操作方法における用語や文体などが企業固有の表記ルールに則っていない、正しい文法で書かれていないなどの品質不良がある場合、ユーザーの誤操作につながり、大きな問題につながります。ブランドを大切にしている企業は表現の統一のために、校正や翻訳に多くの労力を掛けており、コストや負荷の増大が課題となっています。

Acrolinxは、製造や金融、ITサービスなどさまざまな業種の企業で導入され、平均で、コンテンツ制作の速度60%向上、人件費などのコスト40%削減、翻訳のコスト43%<sup>\*1</sup>削減を達成した実績があります。

日立ソリューションズは、事業のグローバル展開をさまざまな面で支援しており、コンテンツの多言語展開の面からも支援できるよう、Acrolinxをラインアップし、提供することにしました。

\*1 Acrolinx社調べ

## ■ 「Acrolinx」の特徴

1. AIで構文を分析し、企業のドキュメント作成ルールや言語の文法に基づいて自動チェック。コンテンツの品質向上や企業ブランディングを支援
2. 他言語への翻訳のしやすさという観点から文章をチェックし、補正提案が可能
3. コンテンツのガイダンス適合性やAcrolinxの利用状況など、設定した目標や目的に対するパフォーマンスを可視化

## ■ Acrolinxの活用事例

### 1. 製品説明書、社内向け研修資料

多言語への翻訳で、ベースとなる日本語原稿の用語統一と翻訳しやすい文章への見直しを実施し、翻訳コストを削減

## 2. 仕様書や手順書

使用する用語の絞り込みと文章の明確性の向上を実施し、作業品質の向上とスピードアップを実現

## 3. マーケティングコンテンツやカタログ

言い回しや用語の統一を実施し、企業イメージの向上を実現

■ Acrolinx GmbH Vice President of Global Partners and Alliances の Daniel Nutburn 氏からのエントースメント

“We’re thrilled to partner with Hitachi Solutions to create a one-of-a-kind content solution that combines Acrolinx’s ability to improve the quality and effectiveness of documentation and Hitachi Solutions’ expertise in software deployment, operation, and servicing. We look forward to meeting the complex content challenges of Japanese companies together.”

(和訳)「私たちはこのたび、日立ソリューションズとパートナー提携することで、ドキュメントの品質および有効性を向上させる Acrolinx の機能と、日立ソリューションズの持つ、導入・運用・サービスに関する専門知識を組み合わせた唯一無二のコンテンツソリューションを提供できることを大変嬉しく思います。日本企業の複雑な文章の課題解決に、日立ソリューションズと協力して取り組むことを楽しみにしています。」

### ■ 提供価格 (税込)

個別見積

### ■ 販売開始日

2023年2月15日

### ■ 「Acrolinx」について

Acrolinx 社は、AI で世界をリードする研究機関の一つであるドイツの DFKI(German Research Centre for Artificial Intelligence)の出身者が設立した自然言語処理エンジンのプロフェッショナル企業です。主力製品の「Acrolinx」は、文章の品質管理をシステムティックに行うシステムであり、技術文書の品質をコントロールすることで、海外市場進出にかかるコストの削減、リードタイムの短縮を支援します。

URL : <https://www.acrolinx.com/>

### ■ 「Acrolinx」紹介 URL

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/acrolinx>

### ■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

### ◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号  
ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

## ■ 報道機関お問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ 経営戦略統括本部 経営企画本部 広報部 [担当：秋山、大鳥]

〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-7

E-mail：koho@hitachi-solutions.com

- ※ Acrolinx は、Acrolinx GmbH の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---